

## 広島大学大学院生物圏科学研究科 学位授与の判定基準及び学位論文の評価基準

### 【博士課程前期】

#### (学位授与の判定基準)

広島大学大学院生物圏科学研究科では、次の判定基準に基づいて修士の学位審査を行い、  
適当と認められる者に対して、修士（農学）又は修士（学術）の学位を授与する。

1. 修士の学位を受ける者は、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、当該専門分野における研究能力及び高度な専門的能力を身につけていること、さらに幅広い教養と総合的な判断力を有していること
2. 修士論文は次に定める「学位論文の評価基準」に基づき評価されるとともに、当該専門分野の発表会・審査委員会で学術研究に相応しい研究発表を行い、質疑に対し論理的かつ明解に応答すること。

#### (学位論文の評価基準)

以下の基準をすべて満たすものとする。

- (1) 学位申請者が主体的に取り組んだ研究内容である。
- (2) 論文の内容は新規性あるいは独創性を有している。
- (3) 研究の題目が適切で、研究目的が的確に述べられている。
- (4) 研究の方法が適切で、明確に示されている。
- (5) 実験や解析の結果が適切かつ明確に示されている。
- (6) 考察が本研究の結果や先行研究に基づいて適切に導き出されている。
- (7) 文献が適切に引用されている。
- (8) 論文の形式・体裁は的確で統一がとれている。
- (9) 研究倫理面の配慮が適切かつ十分になされている。

## 【博士課程後期】

### （学位授与の判定基準）

広島大学大学院生物圏科学研究科では、次の判定基準に基づいて博士の学位審査を行い、  
適当と認められる者に対して、博士（農学）又は博士（学術）の学位を授与する。

1. 博士の学位を受ける者は、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、国際的な視野に立った学際的な学識を備え、当該専門分野における研究を自立して実践できる能力及び高度な専門的能力を有していること。
2. 博士論文は次に定める「学位論文の評価基準」に基づき評価されるとともに、当該専門分野の発表会・審査委員会で学術研究に相応しい研究発表を行い、質疑に対し論理的かつ明解に応答すること。

### （学位論文の評価基準）

以下の基準をすべて満たすものとする。

- (1) 学位論文の基礎となる学術論文（学位申請者が筆頭著者）の内容が適切に含まれている。
- (2) 学位申請者が主体的に取り組んだ研究内容である。
- (3) 論文の内容は新規性あるいは独創性を有している。
- (4) 研究の課題設定が明確で、意義と目的が的確に述べられている。
- (5) 研究の方法が適切で、明確に示されている。
- (6) 実験や解析の結果が適切かつ明確に示されている。
- (7) 考察が本研究の結果や先行研究に基づいて適切に導き出されている。
- (8) 文献が適切に引用されている。
- (9) 論文の形式・体裁は的確で統一がとれている。
- (10) 研究倫理面の配慮が適切かつ十分になされている。